

関係代名詞 <ページ4>

(^▽^)< さてさてお待ちかね。なぜ、everyone じゃなくて her を who に変えなければならないのか？
これは、「先行詞」が大きく関わっているよ！

先行詞とはつまり、「修飾したい名詞」のことだよ。

Lucy is a teacher. Everyone likes her. (ルーシーは先生です。 / 皆が彼女を好きです。)

→ この2つの文を、「修飾」を用いた形を入れながら1つにつなげたい場合、

「ルーシーは皆が好きな(好きだと思っている)先生です。」としたいよね。

つまり先行詞は、先生。英文の中で言えば、a teacher。

この、「先行詞」と同じ人(あるいは人間以外のもの)を指す語句を、関係代名詞に変えるのだ！！



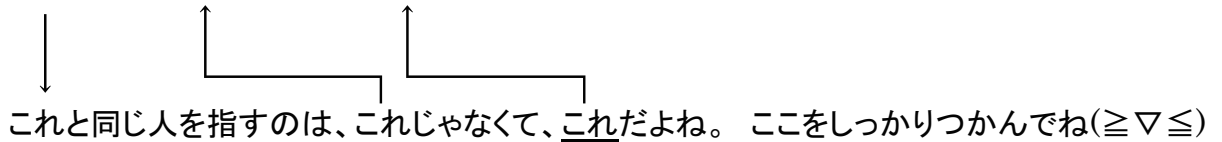
すっごく重要なポイントなので、めいっぱい目立たせました

目が痛かったらごめんなさいね(@_@)

なぜ、everyone じゃなくて her を who に変えなければならないのか？

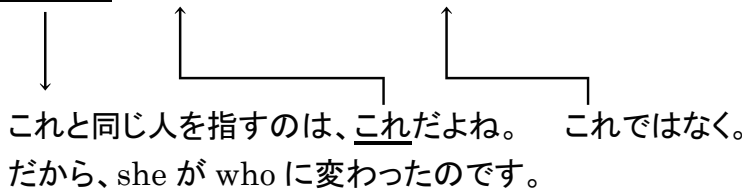
その答えは：「先行詞」と同じ人(あるいは人間以外のもの)を指す語句が、her だから！

Lucy is a teacher. Everyone likes her. (ルーシーは先生です。 / 皆が彼女を好きです。)



【主格】の時も、実はこれがさりげなく行われていたのだ。

Lucy is a teacher. She is liked by everyone. (ルーシーは先生です。 / 彼女は皆に好かれています。)



目的格でもう1つ例文。

This is a book which I bought yesterday. これは私が昨日買った本です。

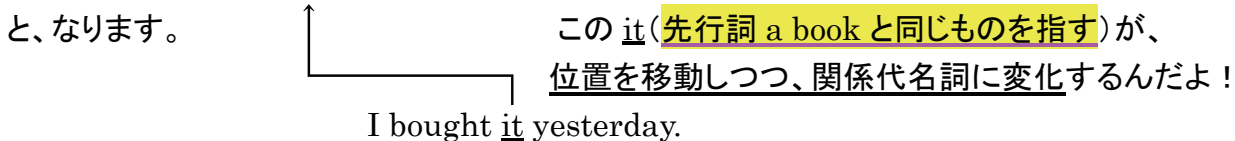


もともとの2つの英文は、 This is a book. / I bought it yesterday.
これは本です。 / 私はそれを昨日買いました。

この2つの文を、1つにつなげてみると、

This is a book I bought it yesterday. (←2つの文をそのままくっつけただけ)
…とはならないことは、もう気づいてるよね(^o^)

This is a book which I bought yesterday. (これは私が昨日買った本です。)



人間 | 人間以外

↑ 壁

この壁は目的格の時にも存在するよ。

先行詞が 人間 だったら who を | 人間以外 だったら which を使ってね♪